

■動物実験計画書(R3年度)

申請件数・・・ 168件 承認件数・・・ 167件 取り下げ件数・・・ 1件 未承認・・・ 0件

再審査件数・・・ 140件(167件のうち再審査を行った件数)

再審査の理由	件数
苦痛カテゴリーの把握	95
記入漏れ	21
具体的な説明不足	103
薬剤名及びその投与量・経路	77
教育訓練未受講者は受講すること	3

再審査の理由	件数
内容の整合性	32
規則に適合する申請	62
用語の解説(略語など)	3
動物を使用する理由	0
遺伝子組換え生物等委員会への申請	27

再審査の理由	件数
使用動物の入手先	0
用語の間違い	28
安楽死の表現	11
開示・不開示	1
使用動物数の根拠	49

■動物実験施設

施設数(R3.04.01現在)	17件
申請件数	1件
承認件数	1件
取り下げ	0件
廃止件数	1件
施設数(R4.03.31現在)	17件

■実験室

施設数(R3.04.01現在)	129件
申請件数	2件
承認件数	2件
取り下げ件数	0件
廃止件数	0件
施設数(R4.03.31現在)	131件

■動物別入手匹数及び動物別飼育匹数(R4.3.31(特定日)データ)

\* マウスとラットは二桁の概数で記載

マウス	29,582
ラット	2,883
モルモット	13
ウサギ	45
イヌ	
スナネズミ	
ハムスター	
フェレット	
ニワトリ	
ブタ	4
ハダカデバネズミ	
ダマラランドデバネズミ	
合計	32,527

マウス	50,455
ラット	634
モルモット	3
ウサギ	25
イヌ	
スナネズミ	
ハムスター	
フェレット	
ニワトリ	
ブタ	1
ハダカデバネズミ	1,180
ダマラランドデバネズミ	189
合計	52,487

■動物実験施設利用者数

施設利用者数・・・31,173人

■動物実験より得られた成績(論文数)

論文数・・・138 編

■教育訓練(e-ラーニング \*1)

受講者数	授業用	暫定版				合計
	40	544				584
内容	1)実験動物と動物実験概論 2)動物実験を行う手順について 3)動物実験のプロトコールに記載しておきたい事項 4)人畜共通感染症 5)我が国において制定されている法律・基準等 6)熊本大学動物実験等に関する規則 7)熊本大学生命資源研究・支援センターに関する規則 8)動物資源開発研究施設の利用方法の説明 9)その他					

\*1 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、e-ラーニングで実施した。  
授業用は、医学教育部で実施している。